

## 医学部保健学科合格者と保護者の方へ

「九州大学医学部保健学科」合格おめでとうございます。

医学部保健学科では皆様の入学を心からお待ち致しております。

さて、ご入学に際し、予め入学後に必要となる経費や入学後のスケジュールをお知らせ致します。

詳細は入学式後の専攻別ガイダンスで説明致しますが、以下に示すとおり、初年度必要となる納付金等は予めご準備頂きますとともに、大学のスケジュールに合わせて予定を空けておいて頂きますよう、よろしくお願い致します。

**重要です!**

★必ずお読みください

### 1. 入学科・授業料等以外の納付金について

医学部保健学科に入学すると、次のような初年度納付金等が必要となり、納付頂くこととなりますので、予めご承知おきください。

#### ◆ 教科書・教材代金等 約5万円（初年度4月：あくまで参考です。）

入学直後に、大学生協から教科書・教材等の販売に関する案内があり、科目ごとに指定された教科書及び教材を購入します。

購入時期：例年、4月および10月の初旬頃<sup>注1)</sup>

注1) 例年、大学生協での購入がほとんどだと思いますが、授業中に教員が指示を出し、購入して頂く場合もあり、販売店や時期などはこの限りではありません。

〔参考〕保健学科先輩学生の大学生協での購入事例 <sup>注2)</sup>

1年生	約4～6万円
2年生	約8～13万円
3年生	約3～7万円
4年生	約3～7万円

注2) 所属専攻や個人の選択する科目により、購入する教科書等が異なるため、金額に若干の差が生じますのでご注意ください。

#### ◆ 学生の傷害保険等加入（保険期間4年間：5,370円）

保健学科の学生は、医療機関等での実習が必須とされており、実習においては診療機器等がある場所で一般の患者さん等と接する機会があるため、学生本人向けの傷害保険（針刺等感染予防保険金特約付加）である「学生教育研究災害傷害保険（「略称：学研災」3,370円、通学中等障害危険担保特約及び接触感染症予防保険金特約含む）」、および実習時に患者さんや診療機器等、対人・対物への賠償責任を負った場合に備える「学研災付帯賠償責任保険（「略称：学研賠」2,000円）」への加入を義務づけています。

新入生は各自で「入学ガイドブック」に入っている「払込取扱票」により、「学研災」と「学研賠」両方の加入手続きをしてください。（「学研災」と「学研賠」の加入手続き時に郵便局から交付される「払込票兼受領証」が保険加入の証明となりますので、保険期間中は大切に保管してください。）

ただし、「学研災」・「学研賠」の保障内容を備えている他の保険に加入している場合には、改めて学研災・学研賠に加入する必要はありません。

なお、「学研災」・「学研賠」以外の保険に加入している場合には、入学後、上述の内容をカバーする保険に加入していることを証明する書類を提出して頂きますので、予めご承知おきください。

#### ◆ その他の経費

保健学科の学生は、病院実習を行うために、「ワクチン接種」や「実習医療機関等への交通費」などの経費が必要となり、これらは原則として自己負担となりますので、予めご承知おきください。また、教員に帯同しての学会参加、企業訪問等を行う「研修旅行」などもあります。必要経費の金額は所属する専攻や学年によって異なります。詳細については、入学後に各専攻のクラス担任へお尋ねください。

さらに、卒業前には国家試験受験料(令和7年度現在)として、看護学専攻は、看護師(全員)5,400円・保健師(該当者のみ)5,400円、放射線技術科学専攻は、診療放射線技師11,400円、検査技術科学専攻は、臨床検査技師11,300円が必要です。

(裏面あり) →→→

## 2. 「九州大学保健学学生支援基金」 寄附金 1口1万円（できれば2口以上）

保健学科では、「九州大学保健学学生支援基金」を設置し、「九州大学学生後援会」とは別で、独自に本学科学生へ教育の質向上のために必要な支援を行います。つきましては、本学科に在籍するにあたり「九州大学保健学学生支援基金」へのご寄附をお願いします。

※用途例：国際交流支援、国家試験対策支援、就職活動支援、学生福利厚生など。

詳しくは、同封の趣意書をご覧ください。

寄附金額： 1口 10,000円

（できましたら2口以上お願いいたします。次年度以降は、1口以上お願いいたします。）

※本基金へのご寄附は、所得税法上の寄附金控除の対象となります。

詳細は、下記【九州大学保健学学生支援基金 HP】をご覧ください。

寄附方法： 下記【九州大学保健学学生支援基金 HP】をご参照ください。

【九州大学保健学学生支援基金 HP アドレス&QRコード】

[https://kikin.kyushu-u.ac.jp/info/news/view.php?page=1&r\\_search=%E4%BF%9D%E5%81%A5%E5%AD%A6%E5%AD%A6%E7%94%9F&r\\_division=0&cId=2377](https://kikin.kyushu-u.ac.jp/info/news/view.php?page=1&r_search=%E4%BF%9D%E5%81%A5%E5%AD%A6%E5%AD%A6%E7%94%9F&r_division=0&cId=2377)



## 3. 大学入学直後の主なスケジュール（保健学科関係行事）

本年4月には、医学部保健学科の全ての新生を対象として、次のような行事が計画されておりますのでお知らせします。なお、スケジュールに変更が生じる場合、九州大学 HP 或いは保健学科 HP にてお知らせしますので、ご留意ください。

【基幹教育ガイダンス（グループ分けによる）】：

4月2日(木)（指定の割振りは、入学時配付の冊子で要確認）

\* 会場：【伊都地区】

【入学式・学生生活ガイダンス】：

4月3日(金) 入学式・学生生活ガイダンス

（午前・午後のどちらかで、グループ別に学生証の配付があります。）

\* 会場：【伊都地区】（教室は別途指示があります。）

【保健学科新生保護者懇談会】：

4月3日(金) 午後2時から

\* 会場：センター2号館3階2308教室

\* 新生保護者の方が対象です。予約なしでご参加いただけます。ぜひご参加ください。

詳しくは、同封の「保健学科新生保護者懇談会のお知らせ」をご覧ください。

【保健学科オリエンテーション】

（専攻別ガイダンス）：

4月6日(月) 午前10時30分～12時頃迄（10時20分集合）

\* 会場：【病院地区】

看護：保健学科 5番講義室

放射：総合研究棟 102講義室

検査：総合研究棟 105講義室

専攻教育科目の履修解説を行います。

◆【授業開始】：4月8日(水)から

\* 1年次は、伊都地区、2年次以降は、病院地区で授業を行います。

※ ご不明な点は、保健学学生係へお尋ねください。（電話：092-642-6680・6681）

（メールアドレス：ijghoken@jimu.kyushu-u.ac.jp）

※ なお、基幹教育の内容につきましては、伊都地区基幹教育課基幹教育教務係へお問い合わせください。

（代表電話：092-802-5941・5942・5943）

# 趣 意 書

## 事業名：九州大学保健学学生支援基金

本基金は、保健学科（学部）および保健学専攻（大学院）に在籍する学生の教育活動を支援することを目的に設立されました。現代の保健医療分野は、国際化・多様化・高度化が急速に進んでおり、学生が持つべき視野・能力もまた変化しています。そのため、国際的な視野を持ち、幅広い分野の人々と協働して課題解決に取り組める人材が求められています。本基金は、そうした人材の育成を支援し、学生の学びと社会貢献を推進するものです。

### 1. 教育理念・ポリシーとの整合性

保健学が掲げるアドミッションポリシーおよびディプロマポリシーでは、「人間性・倫理観を備え、生の尊厳や病む人々の心を理解する感受性」「衛生学・保健学分野に関する基礎的学力と探究心」「教育者・研究者・実践者を志す志向性」を重視しています。さらに、地域および国際社会における健康課題に取り組む科学的・実践的能力を持つ人材の育成を目指しています。

ディプロマポリシーでは、主体的な学び、協働性、コミュニケーション能力、異文化理解、深い専門知識と教養、科学的思考力と実践能力を成果として示しています。さらに、看護師・診療放射線技師・臨床検査技師などの国家資格取得を通じて社会に貢献できる能力の修得も到達目標として掲げています。

また、国際化を推進する教育理念に基づき、海外での実習や研究活動への参加を希望する学生、あるいは現時点では希望していなくとも将来的な国際的活動を視野に入れている学生に対して、国内外の学会・国際フォーラム・シンポジウム等で経験を積む機会を設けています。これらの取組により、学生が海外での活動に円滑に移行できるよう、十分な準備と支援体制を整備しています。

本基金は、こうした教育理念に基づく国際性と専門性を両立した教育実践を支援するものであり、学生の成長を多角的に支えることを目的としています。

### 2. 支援の意義と具体内容

基金を通じ、次のような支援を行います。

- ・国際交流支援：国際フォーラムの開催、研究室交流、留学生との交流など
- ・就職進路支援：就職セミナー開催、OB・OG 交流会開催、就職進路支援など
- ・国家試験対策支援
- ・環境整備（福利厚生）
- ・学生交流

これらにより、学生は主体性・協働性・異文化理解・思考力・表現力を養い、また、安心して多様なキャリアを具体的に描く機会を得ることが可能となります。

### 3. 波及効果

- (1) 学生の成長：

支援を得た学生は、国際交流を通じて視野を広げ、研究・実践経験を積むことにより、専門性と人間性の両面で成長します。さらに、就職支援を通じて自信を持って進路を選択することが可能になります。

(2) 学科・専攻の発展：

成果は教育・研究力の向上につながります。また、OB/OG が後輩支援に参加するなど、支援の好循環を生み出します。

(3) 地域・社会への貢献：

卒業生は、国家資格取得を経て地域保健医療や国際保健の現場で活躍する他、行政、教育、企業、国際協力など幅広い分野で社会に貢献します。

#### 4. 謝意

ご寄附いただいた方には、活動報告の共有や学生交流会へのご案内などを通じて運営情報を公開します。

#### 5. お願い

本基金は、保健学科（学部）および保健学専攻（大学院）が掲げる教育理念を具体化し、未来を担う保健医療人の育成を支える基盤です。皆様の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

## 基金の目的



保健学専攻に在籍する学生の教育活動を支援し、国際的視野と多分野協働能力を持つ医療人材を育成します。

## 九州大学保健学ポリシーに基づく人材育成

病む人々や健康を願う人々の心を理解  
保健・医療・福祉の分野で活躍する意欲  
多様性を尊重し、国際的に活動できる資質

## 支援の流れと教育効果



## ご支援の効果

- ✓ 学生一人ひとりの学びと成長に直結
- ✓ 幅広い国際経験による能力開発
- ✓ 多様なキャリア構築機会の提供
- ✓ 国家試験合格率向上の支援
- ✓ 地域社会・国際社会への貢献人材育成
- ✓ 寄付者への活動報告・交流会案内





令和8年2月吉日

## 保健学科新生保護者懇談会のお知らせ

九州大学医学部保健学科学生委員会

新生保護者の皆様

拝啓

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたびは、医学部保健学科へのご入学、誠におめでとうございます。教職員一同、心より歓迎申し上げます。

このたび、保健学科へ入学される新生の保護者の皆様を対象に、入学式終了後、学科長やクラス担任をはじめとした教員との懇談会を下記の通り開催いたします。

入学後の大学生活やカリキュラム概要、国際交流の機会、国家試験対策、卒業後の進路などについてご説明するとともに、教員ならびに保護者の皆様同士の交流の場としてご活用いただければ幸いです。

ご入学後は教員と保護者の皆様が直接お話できる機会が限られることもあり、本懇談会は貴重な交流の場になると存じます。ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

■日時：令和8年4月3日(金) 午後2時～3時

■場所：九州大学伊都キャンパス・センター2号館3階2308教室

■会費：無料

■参加申込：不要

■ご不明な点は保健学学生係まで：

TEL: 092 - 642 - 6680、 e-mail: [ijghoken@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:ijghoken@jimu.kyushu-u.ac.jp)

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



# 新入生オリエンテーション会場案内

